

<2021年7月4日(日)のためのシルヴィア・コックス中将のメッセージ(2016年収録)>

皆様、おはようございます。イエス様の御名によって皆様を歓迎できることは大きな喜びです。そして、子どもさんたちがここに共に集ってくださっていることを嬉しく思います。イエス様にとって子どもたちは非常に大切な存在であったことを覚えます。マルコによる福音書第10章を見ますと、イエス様がそこで休んでおられました。すると子どもたちがイエス様のもとに集まって来たのです。弟子たちは「子どもたちがイエス様の邪魔をしてしまう」と考えました。子どもたちにとってイエス様はとても大事な存在です。しかし弟子たちは子どもたちに「イエス様に近づかないように」と言いました。イエス様には子どもに割く時間は無い、というわけです。けれども、イエス様はそのことに気づいて、「そうじゃない、わたしは子どもたちに会いたいんだ。子どもたちは大事じゃないか！ 子どもたちが声を出したからって何だ。わたしは子どもたちを祝福したいんだ。」なぜなら、子どもたちは生命を現わしてくれるからです。イエスの御名にあって子どもたちはひとりひとり大切な存在です。そして、イエス様にとって子どもたちが大切な存在であるのならば、わたしたちにとっても子どもたちは大切な存在なのです。わたしたちはイエスの御名によって子どもたちを受け入れる必要があります。みなさんにお聞きしたいです。自分は子どもの頃からイエス様を知っていた、という方は、その場に立っていただけますか？ ありがとうございます。子どもの頃からイエス様を知っていたという方が、こんなにたくさんおられます。子どものときはイエス様を知らなかったけれど、大人になってからイエス様に出会ったという方は、お立ちください。ありがとうございます。わたしたちが子どもに何を教えるかというのは、とても大切なことです。子どもの頃にイエス様を知ることが大切です。では、子どもさんたちに立っていただきましょう。ご両親と一緒に立ってもいいですし、子どもさんだけで立ってもいいです。では、立ったままで、みなさんのためにお祈りをさせてください。天の父なる神様。いまここに集まっている一人一人の子どもさんのゆえに感謝します。あなたの目に子どもさん一人一人が大切な存在です。一人一人をあなたが愛してくださっていることを感謝します。どうぞ一人一人を祝福してください。そのご家族を祝福してください。どうかご両親が子どもたちに神の道を教えることができますように。一人一人の子どもを覚えてください。そして、神の愛を発見することができますように。神がどれほど愛して下さっているかということ、一人一人のお子さんが見出すことができますように。また、わたしたちのためにも祈ります。どうか、わたしたちが子どもに対する良い模範となり、神に通じる道を子どもたちに示して行くことができますように。どうか子どもたちを祝福し、安全に守ってください。イエスの名によって祈ります。アーメン